

# AGUD・P Library Letter

平成28年 6月利用状況

平成28年7月1日

## (1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	27	21	9,691	1,927	11,618
末盛分室	25	22	3,209	475	3,684
合計	—————		12,900	2,402	15,302

学外利用者(登録なし)	楠元	19
	末盛分室	1

## (2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	111	364	23	498

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
139	136	11

## (3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	218	638	46	902

## (4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	59	(35)	学外貸出	1	(0)
学外依頼	24	(3)	学外借受	2	(0)
合計	83	(38)	合計	3	(0)

※( )内数字は大学図書館以外

## (4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	5
合計	5

## (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	15
学内借受	15
合計	30

1年で昼の時間が一番長い夏至を迎え、徐々に夜の時間が長くなっていきます。これから本格的な夏がくるというのに、不思議な感じがしませんか？

日本には二十四節季があり、6月は夏至の前に芒種がありました。芒種(ぼうしゅ)とは、穂先のように芒(のぎ)のある穀物の種のことで、種まきをする頃という意味があります。西日本では梅雨に入る頃。

5月下旬から7月上旬にかけてしとしと降り続ける雨を「梅雨」(つゆ)と呼ぶのはなぜでしょう？ 梅雨入りすることを「入梅」とも言いますね。これは、この時期に梅の実が熟すから、と一説では言われており『日本歳時記』(1687年)に「これを梅雨(つゆ)となづく」とあります。

7月の小暑を迎える頃には梅雨明けも近いはず！ ご飯と睡眠をしっかりとして、梅雨を乗り切りましょう。